

以下は、田尻が中学校の英語教員だった時、各学年での到達目標としていた文法項目やフォニックスの項目です。Talk and Talk (2000年、2001年、正進社) や『楽しいフォニックス』(2006年、教育出版) はこれを元に編集いたしました。

現行版の検定教科書では、前倒しになっているものがあつたり、1 ページで同時に複数出ていたりしますので、私が中学校教員だった時よりも、マスターの度合いが下がっていると思われまふ。ただ、当時よりも増えているのは、現在完了進行形と仮定法過去ぐらいで、項目数はほとんど変わっていません。2021 年度以降、文法事項の前倒しと語句が増えたことが先生方や生徒さんたちの負担を増していると推察されます。

では、皆さんの生徒さんは、以下の項目のうちどれぐらいをマスターしているか確認してみてください。

## 1. 中1で身につけてほしい知識・技能

- (1) 英語らしい発音ができる。
- (2) ローマ字表の基本読みと名前読みが分かる。
- (3) ローマ字表にはない文字の基本読みと名前読みが分かる。(ca, fa, la, va, xa など)
- (4) 母音の3番～6番読みが分かる。

大/小	①番読み (基本読み)	②番読み (名前読み)	③番読み	④番読み	⑤番読み	⑥番読み
A / a	[æ]	[エ I]	[ɔ]	[エ]	[アー]	[あ]
E / e	[エ]	[イー]	[I]			
I / i	[I]	[ア I]	[イー]			
O / o	[ɔ]	[オ o]	[ア]	[ウー]	[o]	[I]
U / u	[ア]	[ユー]	[ウー]	[o]	[I]	[エ]
Y / y	[I]	[ア I]	[イ]			

- (5) w と qu の直後の a の読み方を知っている。
- (6) “マジック e”を知っている。
- (7) 連続同子音省略ルールを知っている。
- (8) 連続する同じ子音の直前の母音の読み方を知っている。
- (9) c の2種類の読み方とそのルールが分かる。(語尾の e, ce を含む)
- (10) 語頭の sc の2種類の読み方とそのルールが分かる。
- (11) g の2種類の読み方とそのルールが分かる。(語尾の g, ge を含む)
- (12) 3種類の「ン」が分かり、使い分けられる。([n] [ŋ] [m])
- (13) [j] を表す4種類の綴りを知っている。
- (14) 母音を表す綴りと発音を知っている。(ai, ay, au, aw, al, ea, ee, ie, ei, oa, oe, ou, ow...)
- (15) 母音+[r]を表す綴りと発音を知っている。(ar, ir, ur, er, or, air, are, ire, eer, ear, our...)
- (16) 語尾の on, en, el などの黙字を知っている。
- (17) be 動詞を含む文と一般動詞を含む文の区別ができて使い分けている。(語順表の 1-A, 1-B と 2-A の違いが分かる)
- (18) be 動詞を含む文の否定文、Yes/No 疑問文および否定疑問文の作り方とその3種類の答え方が分かり、使える。
- (19) 代名詞の主格 (I, you, he, she, it, we, you, they) を理解し、使いこなしている。

I ⇔ you, we ⇔ you, my father → he, my mother → she, my parents → they, Taro and Hanako → they, this / that → it / he / she, these / those → they, the desk and chair → they, you and Taro → we, Hanako and I → you

- (20) 代名詞の目的格 (me, you, him, her, it, us, you, them) が使えている。(Write and Talk and Talk 1 の Part 22 の Talk Boost に書かれていることができる)
- (21) Whose □ is this / that? Whose □ (e)s are these / those? が分かり、使える。
- (22) 名詞・代名詞の所有格 (my, your, his, her, its, our, your, their, ☆'s) が使える。  
my sister's → her, my sisters' → their, Taro and Hanako's → their, Japan's → its
- (23) 所有代名詞 (mine, yours, his, hers, ours, yours, theirs) が分かり、使える。  
my □ → mine, your □ → yours, his □ → his, her □ → hers, our □ → ours, your □ → yours, their □ → theirs, Taro's □ → Taro's / his, Hanako's □ → Hanako's / hers, Taro and Hanako's □ → Taro and Hanako's / theirs
- (24) 可算名詞、不可算名詞の違いが分かる。(some apple vs. some apples や juices を含む)
- (25) What's this / that? It's ... が分かり、使える。
- (26) 複数形と三単現の (e)s のつけ方と発音が分かり、使える。(uses, studies, rides, washes)
- (27) What are these / those? They are ... (e)s. が分かり、使える。
- (28) Who is this / that / these / those? It's / He's / She's / They are ... が分かり、使える。
- (29) Where is / are ☆ from? He's / She's / They're from ... が分かり、使える。(2-A の文型)
- (30) Where is / are ☆? It's / He's / She's / They're ... が分かり、使える。(3-A の文型)
- (31) 一般動詞を含む文の語順が分かり、使える。(1-A, 1-B の文型)
- (32) 一般動詞を含む文の否定文、Yes/No 疑問文および否定疑問文の作り方とその 4 種類の答え方が分かり、使える。
- (33) What do (es) ☆ do in your / his / her free time? が分かり、使える。
- (34) What kind of □ do you like? と What □ do you like? の違いが分かり、使える。
- (35) What's your / his / her / their / ☆'s favorite □? が分かり、使える。
- (36) 一般動詞を含む文の肯定命令文、否定命令文が分かり、使える。(please, let's を含む)
- (37) be 動詞を含む文の肯定命令文、否定命令文が分かり、使える。(please, let's を含む)
- (38) A or B? の 2 種類のイントネーションが分かり、使える上、正しく答えられる。
- (39) How many □ (e)s do (es) ☆ ~? が分かり、使える。
- (40) 0 ~ 3 桁の基数が言えて書ける。
- (41) When is ...? が分かり、使える。(2-A の文型)
- (42) 0 ~ 3 桁の序数が言えて書ける。
- (43) When do (es) ☆ ~? が分かり、使える。(1-A, 1-B の文型)
- (44) 曜日名が言えて書ける。
- (45) 月名が言えて書ける。
- (46) Where do (es) ☆ ~? が分かり、使える。(1-A, 1-B の文型)
- (47) 程度を尋ねる How is / are ☆ ~? が分かり、使える。(2-A の文型)
- (48) 方法・手段を尋ねる How ☆ ~? が分かり、使える。(1-A, 1-B の文型)
- (49) ショッピングの会話ができる。
- (50) 現在進行形が分かり、使える。
- (51) 現在分詞の綴りのルールが分かり、正しく綴れる。(using, playing, getting, picnicking)
- (52) can が内在的能力、状況的能力、可能性、許可、依頼を表す助動詞であることを知っており、使える。
- (53) 主語以外の部分を尋ねる疑問詞疑問文が作れ、3 種類の答え方が分かり、使える。

## 2. 中2で身につけてほしい知識・技能

- (1) 特殊編の基本読みと名前読みが分かる。(cha, sha, pha, tha, qua, gua, wha)
- (2) 語尾の-que, -gueの読み方を知っている。
- (3) その他の文字の組み合わせが読める。(dge, tch, sio, ssio, ous, ould, -tain, -sure, -ssure...)
- (4) ti [ʃi] や su [ʃu] など、特殊な子音+母音の3番読みや4番読みを知っている。
- (5) 過去形のbe動詞を含む文の否定文、Yes/No疑問文および否定疑問文と3種類の答え方が分かり、使える。
- (6) 過去形の一般動詞を含む文の否定文、Yes/No疑問文および否定疑問文と4種類の答え方が分かり、使える。
- (7) 過去形を表す語尾の(e)dのつけ方(綴りのルール)と発音が分かる。(used, studied, stopped, picnicked)
- (8) 基本的な不規則動詞(不規則動詞変化表)の過去形を覚えている。
- (9) 過去進行形と過去形が区別でき、使い分けができる。
- (10) 現在進行形が近未来を表す表現であることも知っており、使える。
- (11) 現在形で未来を表す場合があることも知っており、使える。
- (12) willが意思未来、単純未来、指示・命令の助動詞であることが分かり、使える。
- (13) 天気を尋ねる未来表現How will the weather be?が分かり、使える。
- (14) be going toとwillの違いが分かり、be going toが使える。
- (15) 主語を尋ねる疑問詞疑問文が作れ、3種類の答え方が分かり、使える。
- (16) 『その他』の部分を探ねる疑問詞疑問文(前置詞で終わる疑問文)が作れ、3種類の答え方が分かり、使える。
- (17) 語順表3-Aと3-Bの違いが分かり、there be構文が使える。
- (18) 3-Bの主語を探ねる疑問文が作れ、3種類の答え方が分かり、使える。
- (19) 3-Cが分かり、使える。
- (20) SVOOを作る中学レベルの動詞(give, show, tell, teach, send, lend, ask, pass, make, sing, play, do, get, buyなど)を知っており、使える。
- (21) SVO:O<sub>2</sub>のO<sub>1</sub>を探ねる疑問文が作れ、3種類の答え方が分かり、使える。
- (22) SVO:O<sub>2</sub>のO<sub>2</sub>を探ねる疑問文が作れ、3種類の答え方が分かり、使える。
- (23) SVO:O<sub>2</sub>を作る中学レベルの文をSVO<sub>2</sub> + to / for O<sub>1</sub>に書き換えることができ、その違いが分かる。
- (24) SVOOをSVOに書き換える時、toとforを使い分けられることができる。
- (25) 五感動詞が使い、補語の形容詞と『その他』の“like名詞”が使い分けられる。(2-B)
- (26) 「なる」を表すbecomeとgetの違いが分かり、使える。(2-C)
- (27) 数量詞が分かり、使える。(no, few, a few, some, many, most, all / no, little, a little, some, most, all)
- (28) あめ玉表現(one of us, some of them)が使い、most □とmost of □が区別できる。
- (29) 動名詞句の語順が分かり、使える。
- (30) 主語、目的語、補語の場所での動名詞句が分かり、使える。
- (31) 『どのように』の場所でのby + 動名詞句、『その他』の場所でのat / in / of / to + 動名詞句が分かり、使える。
- (32) 不定詞句の語順が分かり、使える。
- (33) 不定詞名詞的用法が分かり、使える。

- (34) be able to, be ready to, be sure to be afraid to が分かり、使える。
- (35) 2種類の不定詞副詞的用法（～するために、～して）が分かり、使える。
- (36) want to be と want to become の違いが分かり、使い分けられる。
- (37) would like to と want to の違いが分かり、使い分けられる。
- (38) may が許可と可能性を表す助動詞であることが分かり、使える。
- (39) must が義務、必然性、禁止 (mustn't) を表す助動詞であることが分かり、使える。
- (40) must と have to の違いが分かり、have to, has to, had to が使える。
- (41) shall が提案・申し出の助動詞であることが分かり、shall I と shall we が使える。
- (42) 『なぜ』の部分の複文 (because) と準複文 (to) が分かり、使える。
- (43) Why に対する3種類の答え方が分かり、使える。
- (44) 『いつ』の部分の複文 (when, after, before, while, until) が分かり、使える。
- (45) 『だれ何(を／に)』の部分の複文 (that) が分かり、使える。
- (46) 『どのような条件で』の部分の複文 (if) が分かり、使える。
- (47) 『だけれど』の部分の複文 (although, though) が分かり、使える。
- (48) 作文の中で複文や準複文（動名詞句、現在分詞句、過去分詞句、不定詞句）を積極的に使っている。
- (49) should が助言・忠告の助動詞であることが分かり、使える。
- (50) should < had better < have to < need to < must の順で強制力が強くなることを知っている。(I think you should < You had better)
- (51) 比較級 than ...、最上級 in / of □ が分かり、使える。
- (52) 動詞 er や形容詞 er / est の綴りのルールを知っている。
- (53) more, most がつく形容詞の特徴を知っている。(3音節以上と接尾辞)
- (54) 不規則な比較級・最上級の形容詞を6種類知っている。(good, well, bad, many, much, little)
- (55) 最上級に the を付ける場合と付けない場合を区別できる。
- (56) as ○ as ..., not ... as ○ as ... が分かり、使える。
- (57) 倍数を表す表現が分かり、使える。
- (58) 固定電話の会話ができ、留守録を促すメッセージが分かる。

### 3. 中3で身につけてほしい知識・技能

- (1) 基本的な不規則動詞（不規則動詞変化表）の過去分詞を覚えている。
- (2) 4種類の受動態（4-A, B, C, D）が分かり、使える。
- (3) 文脈にしたがって受動態と能動態の使い分けができる。
- (4) 受動態の疑問詞疑問文が作れ、3種類の答え方が分かり、使える。
- (5) 現在完了継続が分かり、過去形との違いも分かり、使える。
- (6) 現在完了継続の Yes/No 疑問文および否定疑問文と3種類の答え方が分かり、使える。
- (7) 現在完了継続の疑問詞疑問文が作れ、3種類の答え方が分かり、使える。
- (8) 『どのくらいの間』の部分の複文 (since) が分かり、使える。
- (9) 現在完了経験が分かり、使える。
- (10) 現在完了経験の Yes/No 疑問文および否定疑問文と3種類の答え方が分かり、使える。

- (11) 現在完了経験の疑問詞疑問文が作れ、3種類の答え方が分かり、使える。
- (12) 現在完了完了・結果が分かり、過去形との違いも分かり、使える。
- (13) 現在完了完了・結果の Yes/No 疑問文および否定疑問文と3種類の答え方が分かり、使える。
- (14) 現在完了完了・結果の疑問詞疑問文が作れ、3種類の答え方が分かり、使える。
- (15) have been to の2種類の用法（経験、完了）が分かり、使える。
- (16) 現在完了進行形が分かり、現在完了形との違いも分かり、使える。
- (17) 現在完了進行形の Yes/No 疑問文および否定疑問文と3種類の答え方が分かり、使える。
- (18) 現在完了進行形の疑問詞疑問文が作れ、3種類の答え方が分かり、使える。
- (19) 道案内の会話ができる。
- (20) 電車の乗り案内ができる。
- (21) SVOC の V が call、C が名詞である英文が作れ、Yes/No 疑問文や疑問詞疑問文にすることができ、3種類の答え方が分かり、使える。
- (22) SVOC の V が make、C が形容詞である英文が作れ、Yes/No 疑問文や疑問詞疑問文にすることができ、3種類の答え方が分かり、使える。
- (23) SVOC の V が tell, ask, want で、C が to 不定詞である英文が作れ、Yes/No 疑問文や疑問詞疑問文にすることができ、3種類の答え方が分かり、使える。
- (24) SVOC の V が help で、C が原形不定詞である英文が作れ、Yes/No 疑問文や疑問詞疑問文にすることができ、3種類の答え方が分かり、使える。
- (25) Shall I help you? の代わりに Do you want me to help you? がよく使われることを知っており、使える。
- (26) 所要時間を表す英文が作れ、Yes/No 疑問文や疑問詞疑問文にすることができ、3種類の答え方が分かり、使える。
- (27) 形式主語と真主語が分かり、使える。
- (28) too ○ to ～構文が分かり、使える。
- (29) so ○ that ... 構文が分かり、使える。
- (30) 疑問詞(句) + to + 不定詞...が分かり、使える。
- (31) 疑問詞(句) + 主語 + 動詞... (間接疑問文) が分かり、使える。
- (32) 前置詞句・副詞(句)による後置修飾が分かり、使える。
- (33) 不定詞句による後置修飾が分かり、使える。
- (34) 関係代名詞節（主格）による後置修飾が分かり、使える。
- (35) 関係代名詞節（目的格）による後置修飾が分かり、使える。
- (36) 現在分詞による後置修飾が分かり、使える。
- (37) 過去分詞による後置修飾が分かり、使える。
- (38) 接触節（関係代名詞目的格の省略）による後置修飾が分かり、使える。
- (39) 付加疑問文が分かり、使える。
- (40) 感嘆文が分かり、使える。
- (41) 時制の一致が分かり、使える。
- (42) 仮定法過去が分かり、肯定文、否定文、Yes/No 疑問文および否定疑問文、疑問詞疑問文と3種類の答え方が分かり、使える。
- (43) ☆ wish □ were ... が分かり、使える。